

但馬豊岡観光協議会 御中

豊岡市GAP調査報告書

2008/1/17

株式会社リクルート

国内旅行カンパニー

じゃらんリサーチセンター 服部卓郎

城崎・香住・但馬エリアプロデューサー 谷政宏信



RECRUIT

GAP調査の概要と狙い

インターネットリサーチを利用し、
京都府、大阪府、奈良県、滋賀県、兵庫県、和歌山県、岡山県、
埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県の
18歳以上の男女(高校生除く)1030人に対して
以下の事を調査しました。

- ①豊岡市への旅行経験
- ②一般消費者が豊岡市に抱いているイメージ
- ③豊岡市の各種イベントや施設の認知度と
それに対する関心度

最後に参考資料として【今後1年間の訪問意向】があります。

今回の豊岡市リサーチ対象者のプロフィール

■ リサーチ対象期間

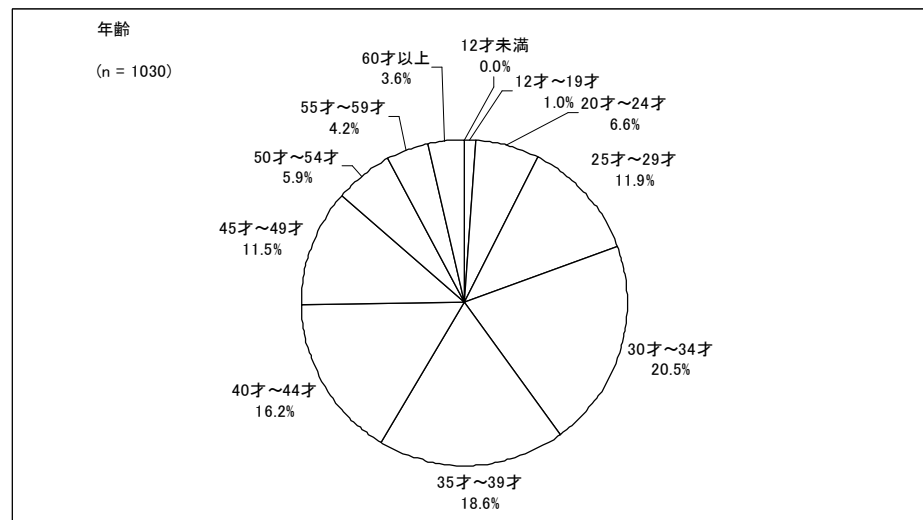
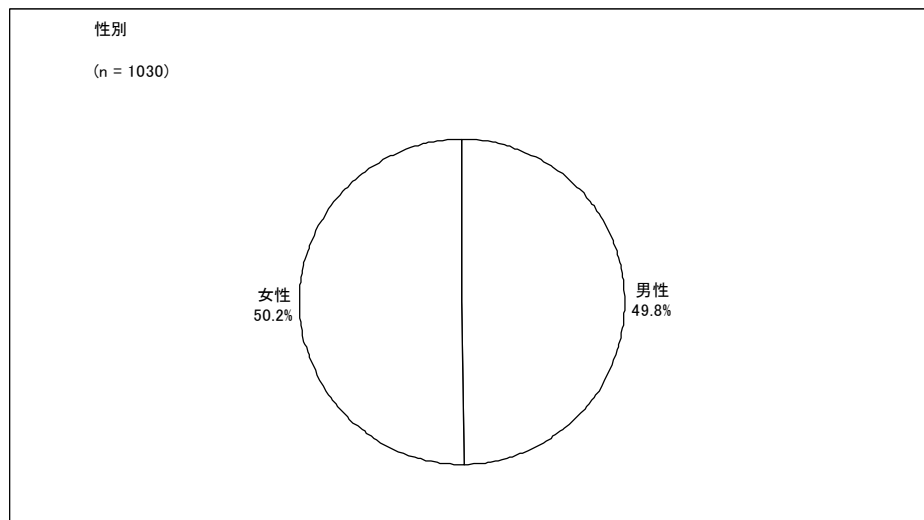
- 2007年12月7日(月)～2007年12月8日(火)

■ 対象者

- インターネットリサーチ「マクロミル」のモニタ会員 1030名

■ 居住区

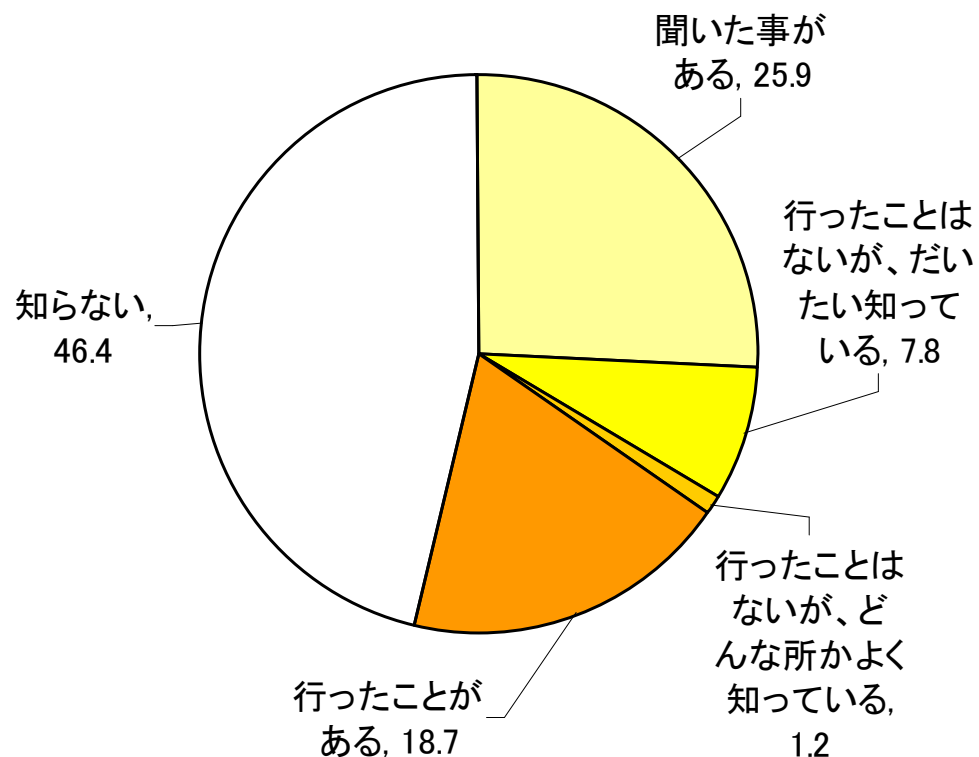
- 京都府, 大阪府, 奈良県, 滋賀県, 兵庫県, 和歌山県, 岡山県 412名
- 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県 309名
- 岐阜県, 愛知県, 三重県 309名



Q1. 豊岡市の認知状況

- 豊岡市の認知状況について尋ねた。
- 豊岡市を知っている人は、5割強。
- うち「行ったことがある」人は2割弱、「行ったことはないがどんな所かよく知っている」は1%に留まった。

【豊岡市の認知】

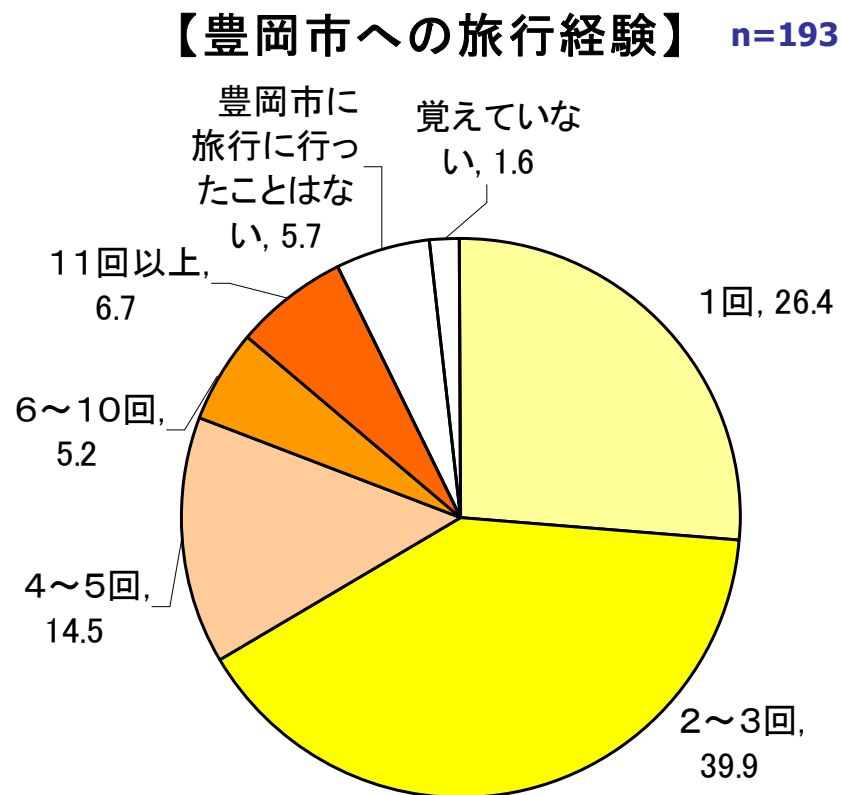


補足資料 ① 調査エリア別の認知度

		全体	聞いた事がある	行ったことはないが、だいたい知っている	行ったことはないが、どんな所かよく知っている	行ったことがある	知らない
全体		1030 100.0	267 25.9	80 7.8	12 1.2	193 18.7	478 46.4
居住地	首都圏	309 100.0	63 20.4	19 6.1	3 1.0	13 4.2	211 68.3
	東海	309 100.0	73 23.6	15 4.9	2 0.6	20 6.5	199 64.4
	関西	383 100.0	121 31.6	44 11.5	7 1.8	153 39.9	58 15.1
	岡山	29 100.0	10 34.5	2 6.9	0 0.0	7 24.1	10 34.5

Q2. 豊岡市への旅行経験

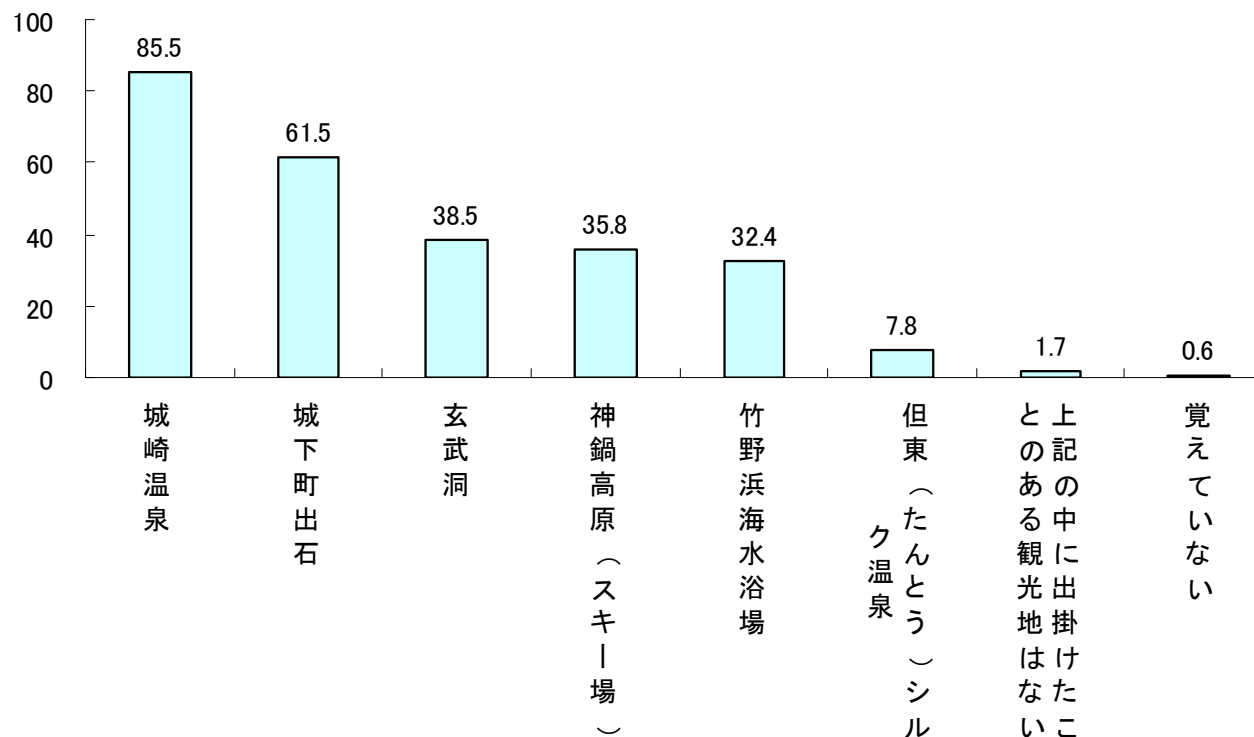
- 豊岡市に行ったことがある人に、豊岡市への旅行経験を尋ねた。
- 「2～3回」が最も多く4割。次いで「1回」が26%を占める。
- 4回以上訪れたことのあるリピーターは、合計で26%であった。



Q3. 豊岡市で行ったことのある観光地

- 豊岡市に旅行で行ったことのある人に、訪れた観光地を尋ねた。
- **最も来訪率が高かったのは「城崎温泉」で86%。次いで「城下町出石」(62%)、「玄武洞」(39%)「神鍋高原(スキー場)」(36%)が続く。**

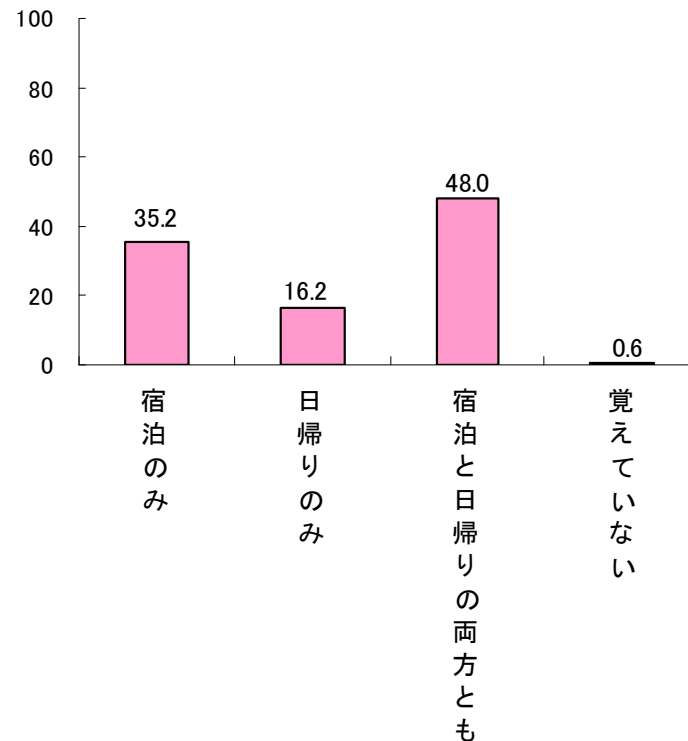
【豊岡市で行ったことのある観光地】 n=179



Q4. 豊岡市旅行の宿泊経験

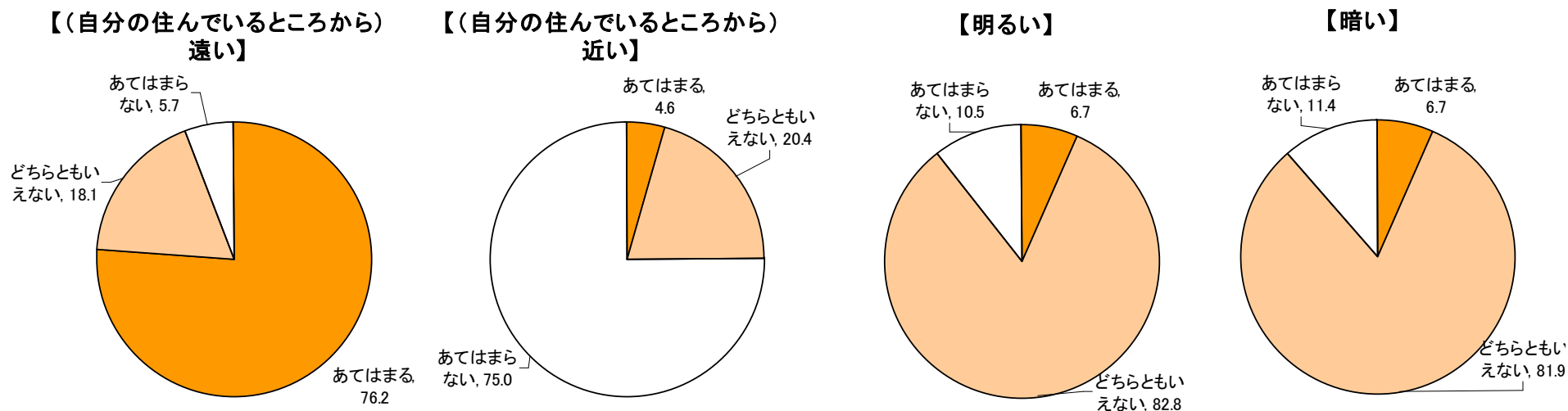
- 豊岡市に旅行した人に対して、宿泊の有無について尋ねた。
- 「宿泊と日帰りの両方とも」と答えた人が5割弱。「宿泊のみ」は35%、「日帰りのみ」は16%であった。

【豊岡市への旅行時の宿泊経験】 n=179



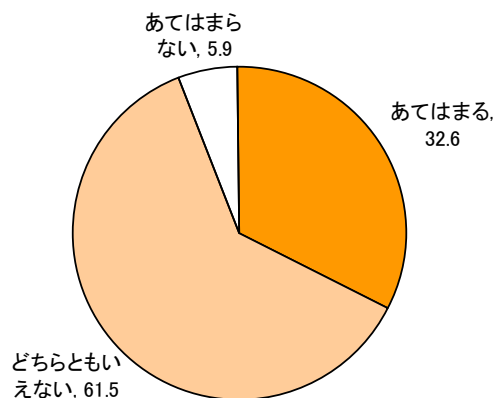
Q5. 豊岡市のイメージ

- イメージ項目を提示し、「あてはまる」「どちらともいえない」「あてはまらない」の3段階で答えてもらった。
- 「(自分の住んでいるところから)遠い」という印象が76%に上り、「近い」(5%)という印象を持つ人はほとんどいなかった。
- 「明るい」と思う割合は低いが、一方で「暗い」印象もほとんど持たれていない。

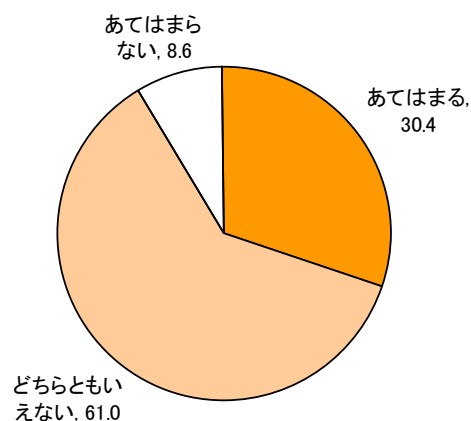


- 「(面積が)広い」印象は3割強。「どちらともいえない」が6割を占めている。
- 「歴史がある」印象は3割が「あてはまる」と回答。「どちらともいえない」が6割強であった。
- 「高級」と思う人は数パーセントだが、一方「安っぽい」と感じる人もほとんどいない。

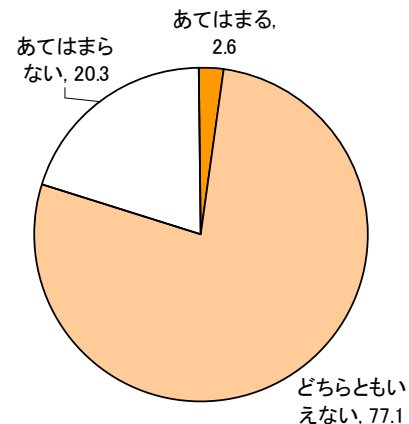
【(面積が)広い】



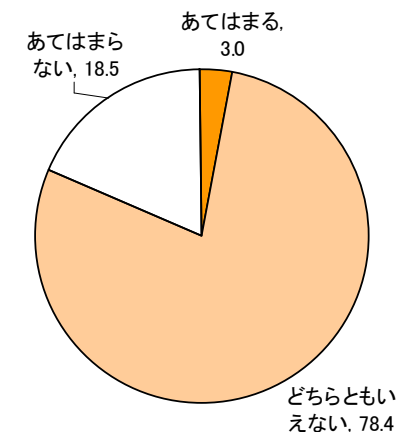
【歴史がある】



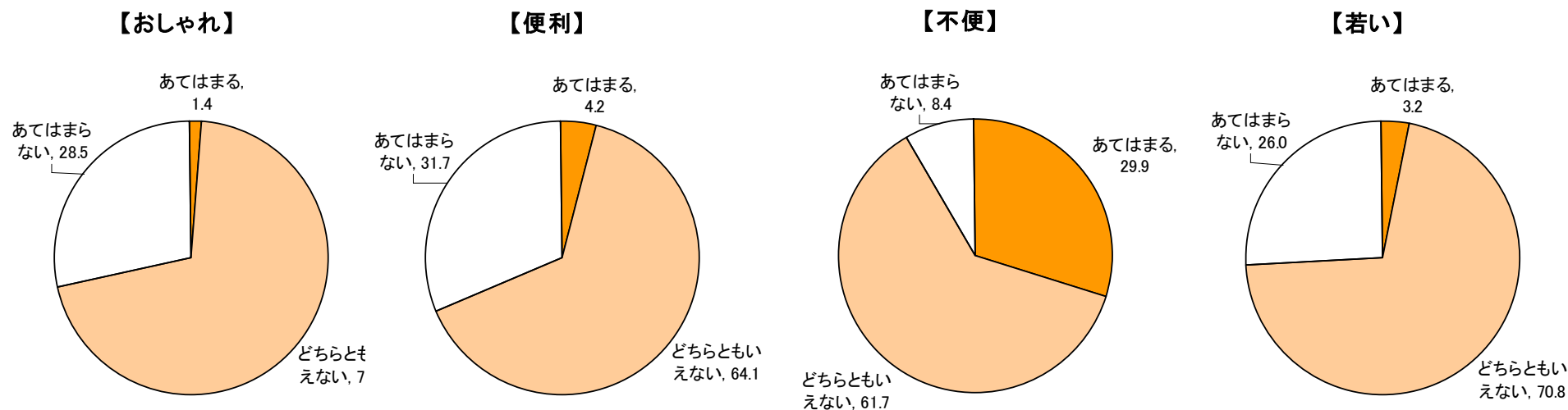
【高級】



【安っぽい】

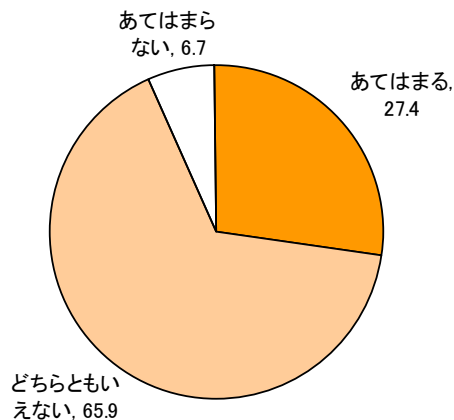


- 「おしゃれ」や「若い」イメージはほとんど持たれていない。
- 「不便」と思う人は3割。「便利」の割合は低いことから、アクセスがあまりよくないという印象があるようだ。

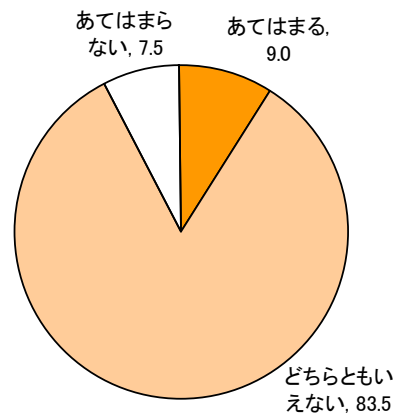


- 「年寄り」向けの印象は3割弱。
- 「本物」「手軽」といったイメージはいずれも持たれていない。
- 「四季の移ろいが明確」については、3割弱の人が「あてはまる」と回答している。

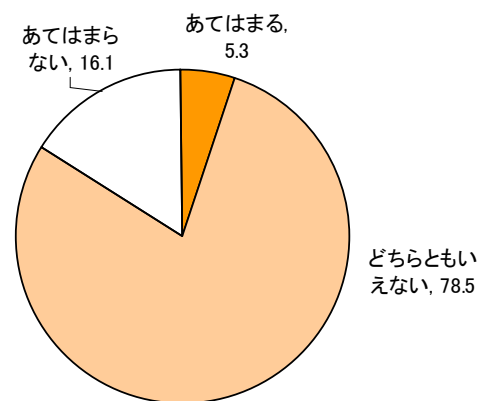
【年寄り】



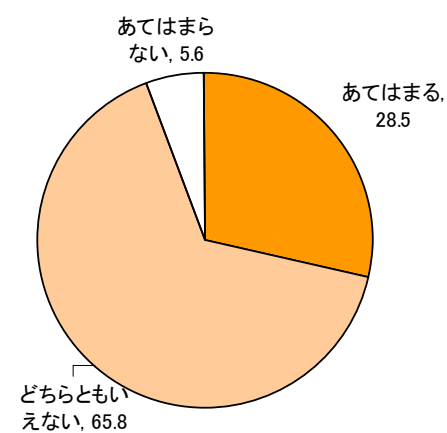
【本物】



【手軽】

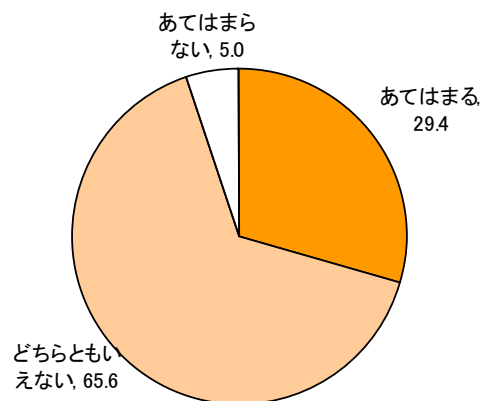


【四季の移ろいが明確】

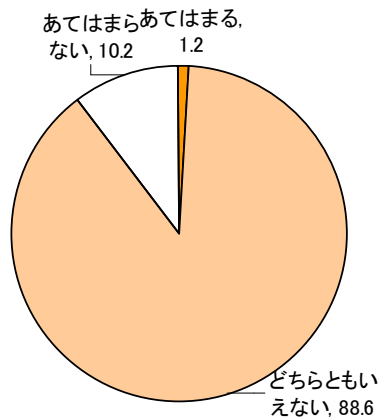


- 「ぬくもりがある」「素朴、田舎」といった印象は強く、特に「素朴、田舎」は「あてはまる」割合が半数近くを占めている。
- 「美人が多い」「アクティブ」といったイメージは持たれていない。

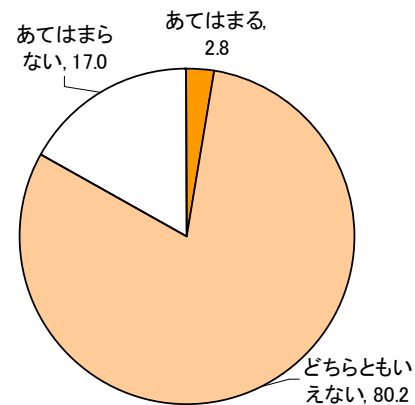
【ぬくもりがある】



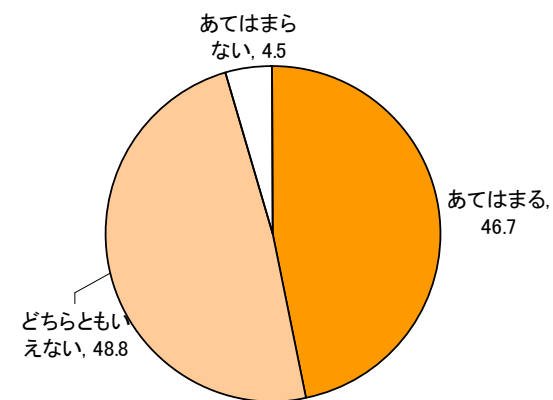
【美人が多い】



【アクティブ】



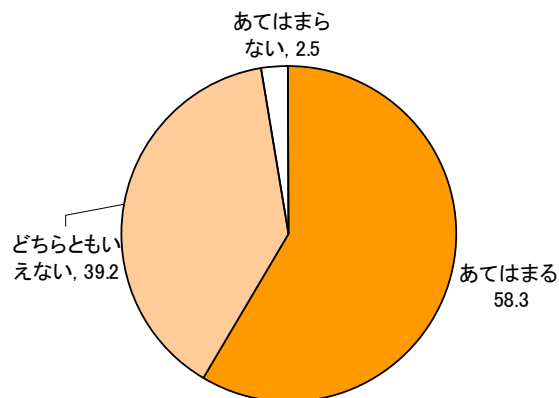
【素朴、田舎】



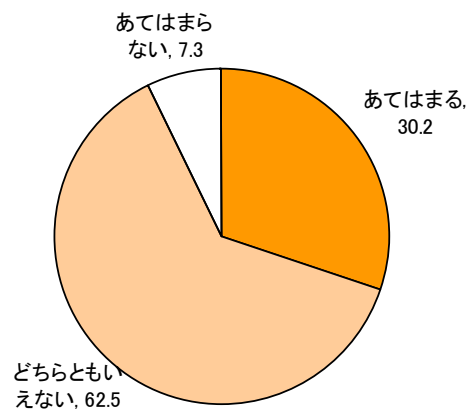
Q6. 豊岡市の観光地としてのイメージ

- 「自然が美しく、豊か」は「あてはまる」が半数を超えている。
- 「コウノトリが住んでいる」イメージがある人は3割程度。
- 「温泉が多くある」は4割弱が「あてはまる」と回答している。

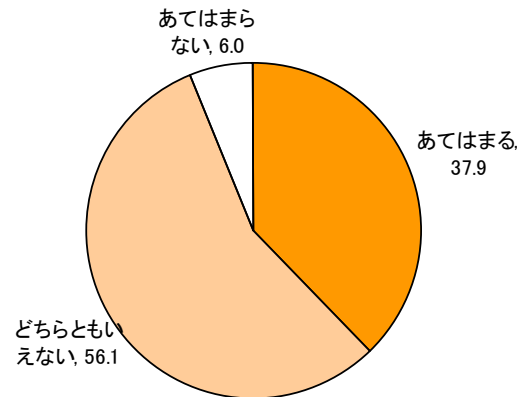
【自然が美しく、豊か】



【コウノトリが住んでいる】

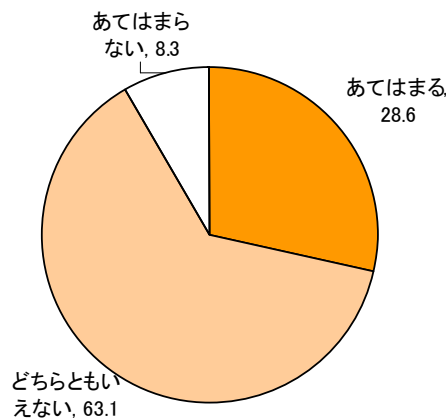


【温泉が多くある】

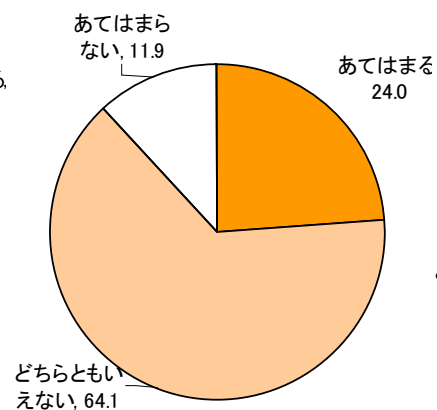


- 「海がきれい」は3割が「あてはまる」と回答している。
- 「スキーが出来る」は24%が「あてはまる」と回答している。
- 「海、山の幸が豊富で美味しい」と思う人は4割と多い。
- 「ホテル、旅館、農家民宿など宿泊施設が豊富」なイメージは3割。

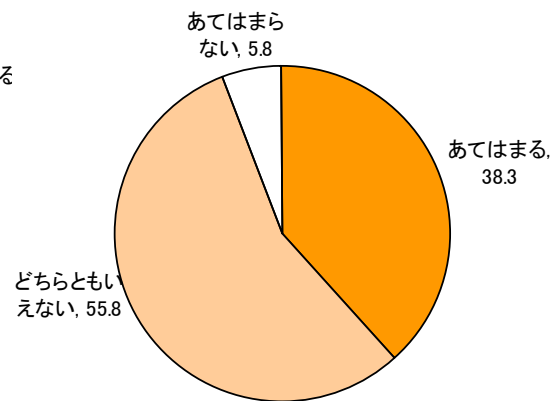
【海がきれい】



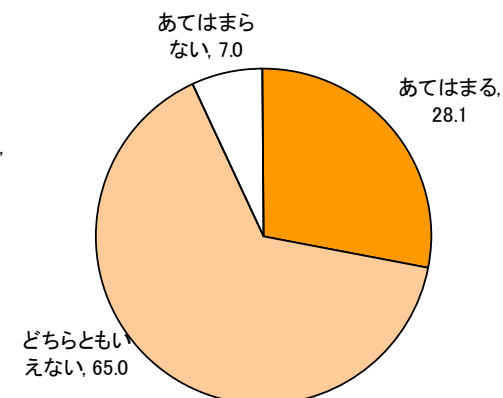
【スキーが出来る】



【海、山の幸が豊富で美味しい】

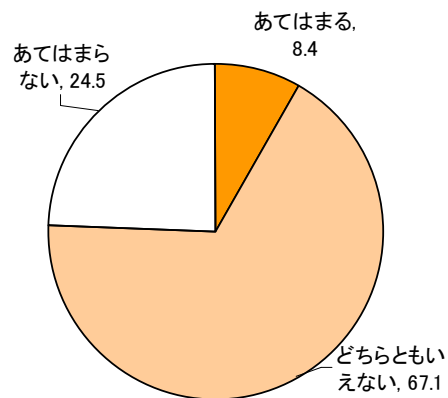


【ホテル、旅館、農家民宿など宿泊施設が豊富】

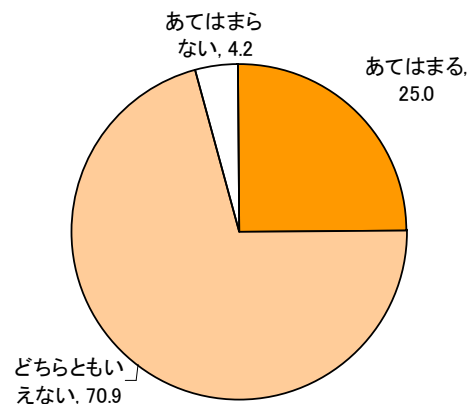


- 「交通アクセスが便利」なイメージは低い。
- 「人情がある(厚い)」イメージは25%が「あてはまる」と回答している。
- 「豊岡かばん」のイメージがある人は2割弱。
- 「移動が不便」と思う人は3割弱であった。

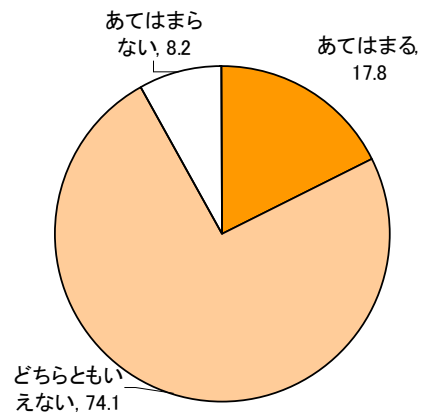
【交通アクセスが便利】



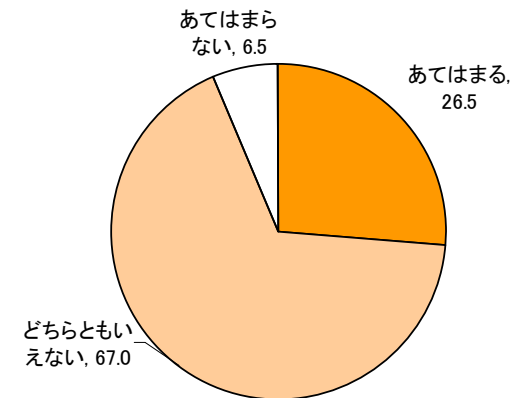
【人情がある(厚い)】



【豊岡かばん】

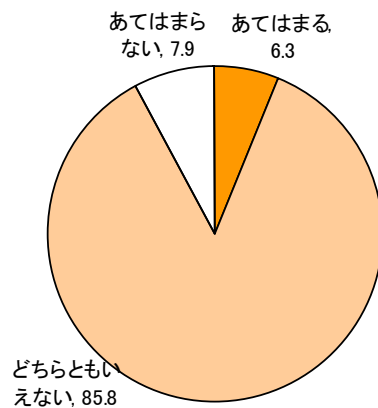


【移動が不便】

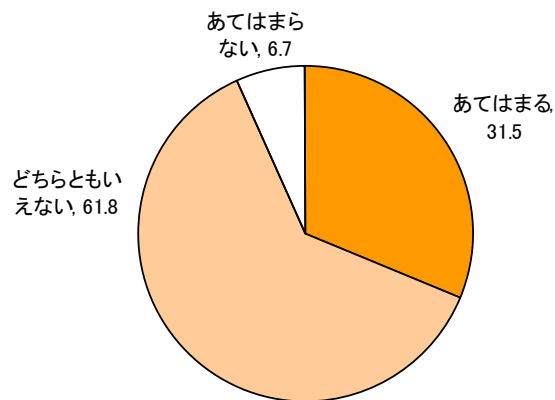


- 「体験メニューが豊富」なイメージはほとんど持たれていない。
- 「松葉ガニ」は3割強、「但馬牛」は35%が「あてはまる」と回答している。

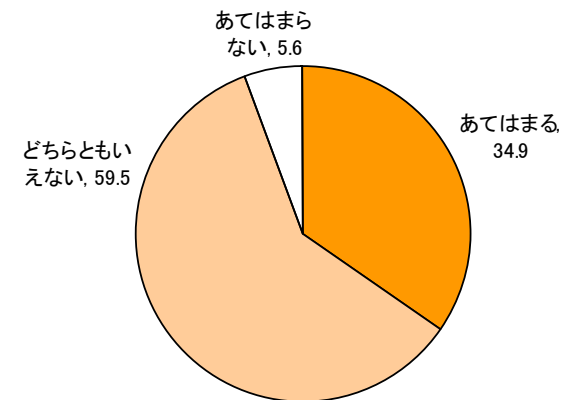
【体験メニューが豊富】



【松葉ガニ】



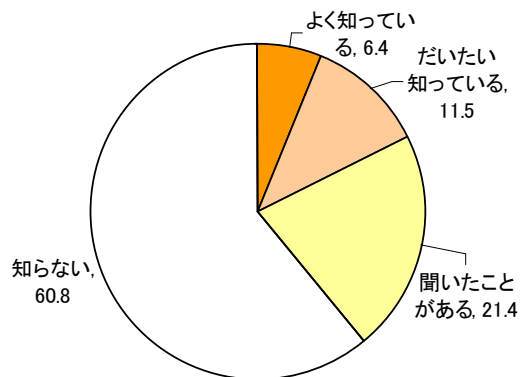
【但馬牛】



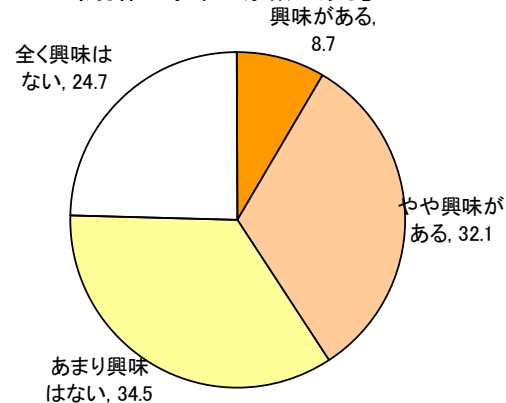
Q7 & Q8. 豊岡市の観光コンテンツ 認知と関心

- 豊岡市の観光コンテンツを提示し、その認知と関心率を尋ねた。
- 「世界的に珍しいコウノトリの人工飼育を学べる『コウノトリの郷公園』は、兵庫県と豊岡市の環境保全事業の象徴である」ことを知っている人は半数以下。
- 興味を持っている人も同様に半数程度。ただし最も強い興味を示した者は1割程度であった。

【世界的に珍しいコウノトリの人工飼育を学べる「コウノトリの郷公園」は、兵庫県と豊岡市の環境保全事業の象徴である】

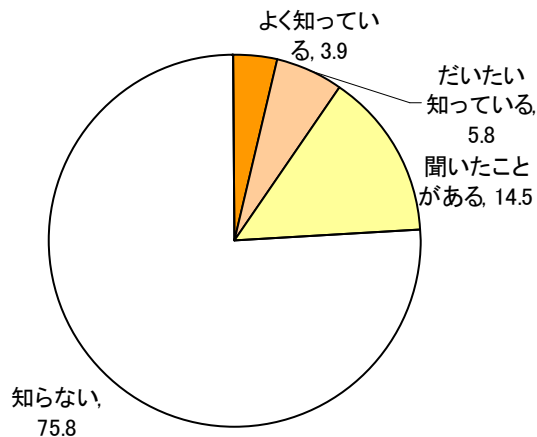


【世界的に珍しいコウノトリの人工飼育を学べる「コウノトリの郷公園」は、兵庫県と豊岡市の環境保全事業の象徴である】

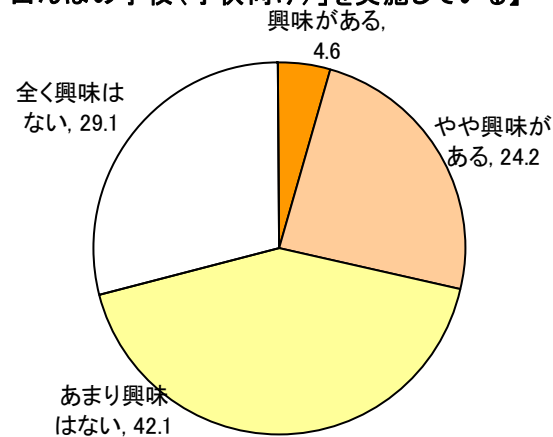


- 「『コウノトリの郷公園』では、ボランティア団体『コウノトリ市民研究所』主催の『田んぼの学校(子供向け)』を実施している」ことを知っている者は、「聞いたことがある」まで含めると24%。
- 興味を持つ者は、「やや興味がある」まで含めると3割程度であった。

【「コウノトリの郷公園」では、ボランティア団体「コウノトリ市民研究所」主催の「田んぼの学校(子供向け)」を実施している】

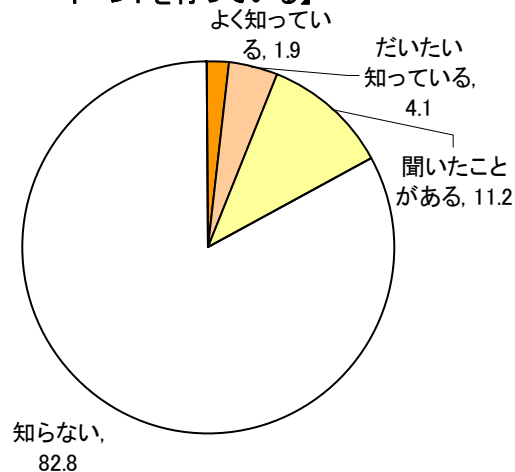


【「コウノトリの郷公園」では、ボランティア団体「コウノトリ市民研究所」主催の「田んぼの学校(子供向け)」を実施している】

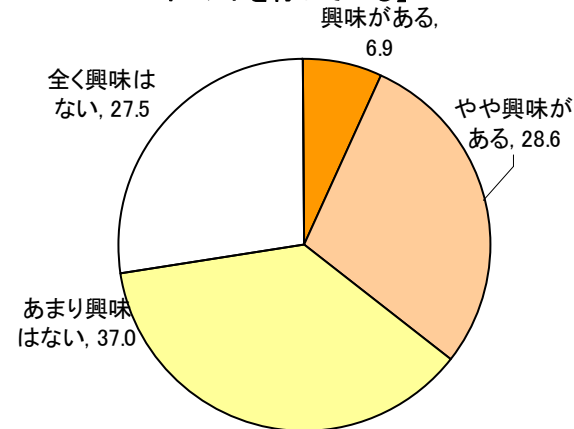


- 『コウノトリ但馬空港フェスティバル』では、曲技飛行や熱気球の体験フライトなどのイベントを行っている」ことを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めると2割弱程度に留まった。
- 「やや興味がある」まで含めると、興味を持つ者は36%であった。

【「コウノトリ但馬空港フェスティバル」では、曲技飛行や熱気球の体験フライトなどのイベントを行っている】

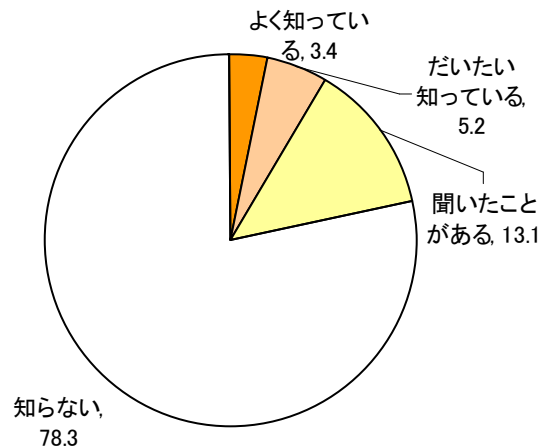


【「コウノトリ但馬空港フェスティバル」では、曲技飛行や熱気球の体験フライトなどのイベントを行っている】

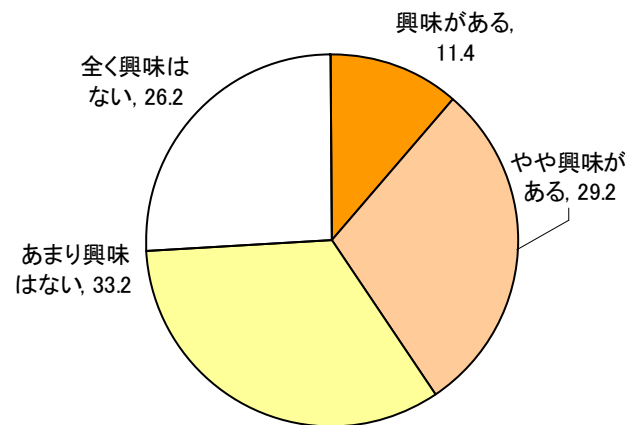


- 「豊岡市は、かぼんの産地(日本四大産地のひとつ)で有名で、誕生日ごとに色・デザインが違う365トートを購入できる」ことを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めると2割強であった。
- 一方興味を持つ者は、「やや興味がある」まで含めると4割であった。

【豊岡市は、かぼんの産地(日本四大産地のひとつ)で有名で、誕生日ごとに色・デザインが違う365トートを購入できる】

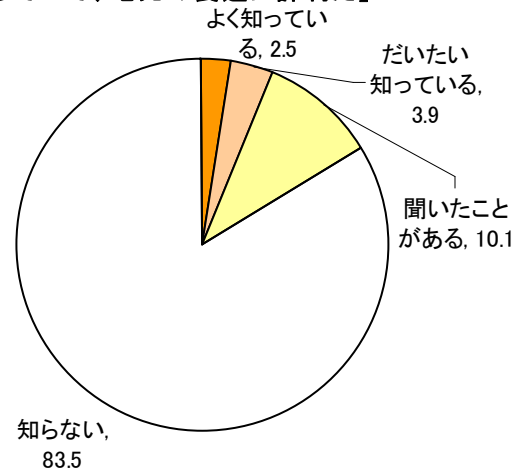


【豊岡市は、かぼんの産地(日本四大産地のひとつ)で有名で、誕生日ごとに色・デザインが違う365トートを購入できる】

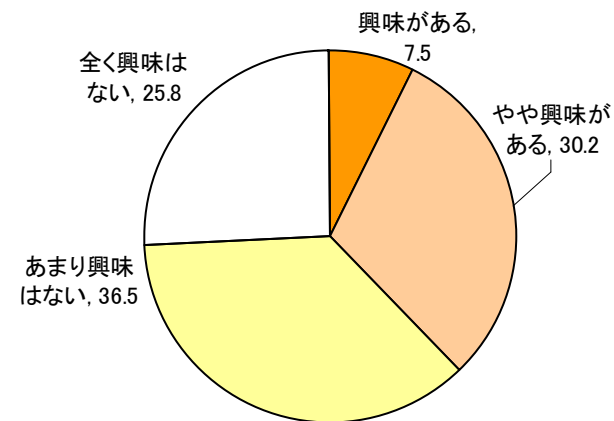


- 「豊岡市は、魚介類だけでなく『コウノトリを育むお米』という無農薬、減農薬の米を栽培していて、地元の食通に評判」であることを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めると17%。
- 興味を持つ人は、「やや興味がある」まで含めると4割弱程度であった。

【豊岡市は、魚介類だけでなく「コウノトリを育むお米」という無農薬、減農薬の米を栽培していて、地元の食通に評判だ】

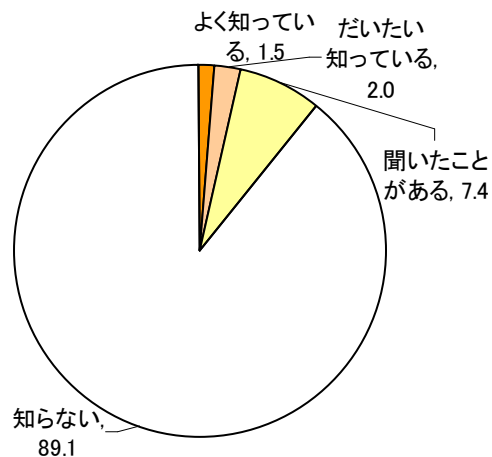


【豊岡市は、魚介類だけでなく「コウノトリを育むお米」という無農薬、減農薬の米を栽培していて、地元の食通に評判だ】

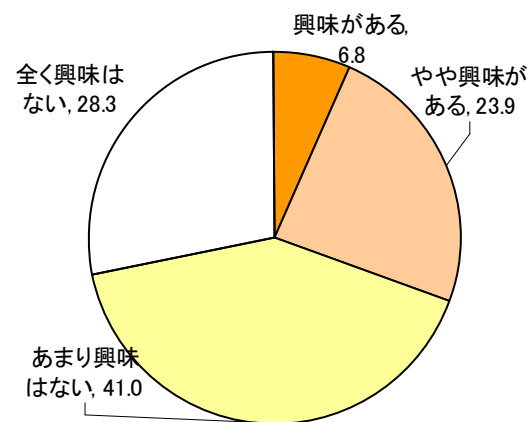


- 「豊岡では、自然との接し方を学ぶ『子どもの野生復帰大作戦』を実施している」ことを知っている人は、「聞いたことがある」を含めても1割程度に留まった。
- 興味を持つ人は、「やや興味がある」まで含めると3割程度。

【豊岡では、自然との接し方を学ぶ「子どもの野生復帰大作戦」を実施している】

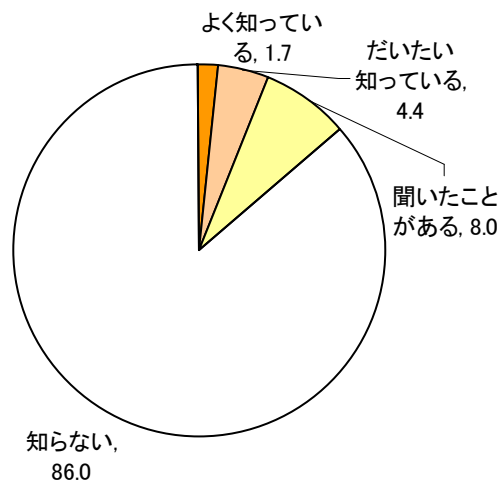


【豊岡では、自然との接し方を学ぶ「子どもの野生復帰大作戦」を実施している】

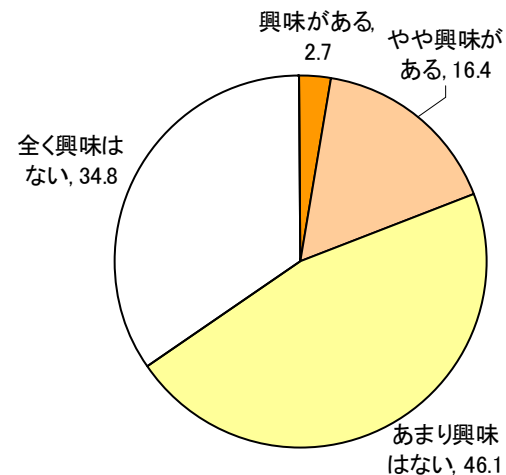


- 「コウノトリ但馬空港は、大阪空港経由で羽田空港と2時間で連絡している」ことを知っている人は、「聞いたことがある」も含めて14%に留まった。
- 興味を持つ人は少なく、「やや興味がある」まで含めて2割弱程度。

【コウノトリ但馬空港は、大阪空港経由で羽田空港と2時間で連絡している】

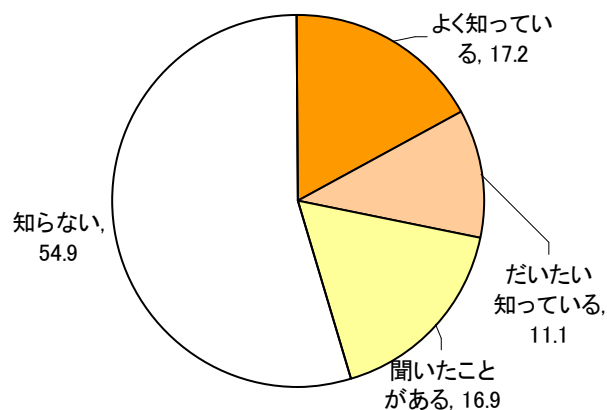


【コウノトリ但馬空港は、大阪空港経由で羽田空港と2時間で連絡している】

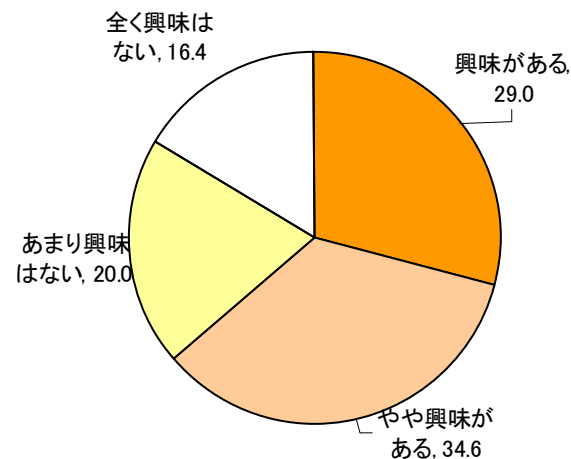


- 「『城崎温泉』は、七つもの温泉浴場を浴衣で歩いて巡る『外湯巡り』ができる温泉地である」ことは、「よく知っている」人が2割弱、「だいたい知っている」「聞いたことがある」まで含めると認知者は半数近くに上る。
- 興味を持つ人は、トップボックスで29%と高い。「やや興味がある」まで含めると6割以上の人に興味を持っている。

【「城崎温泉」は、七つもの温泉浴場を浴衣で歩いて巡る「外湯めぐり」ができる温泉地である】

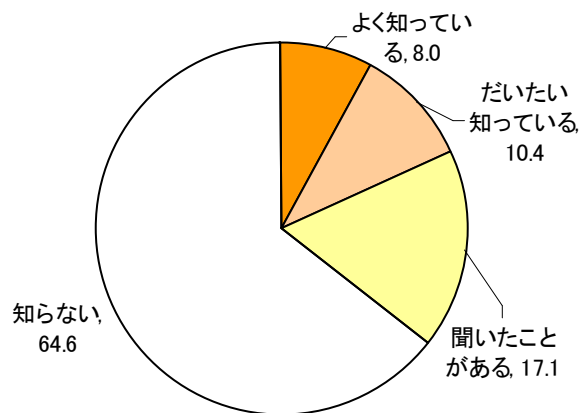


【「城崎温泉」は、七つもの温泉浴場を浴衣で歩いて巡る「外湯めぐり」ができる温泉地である】

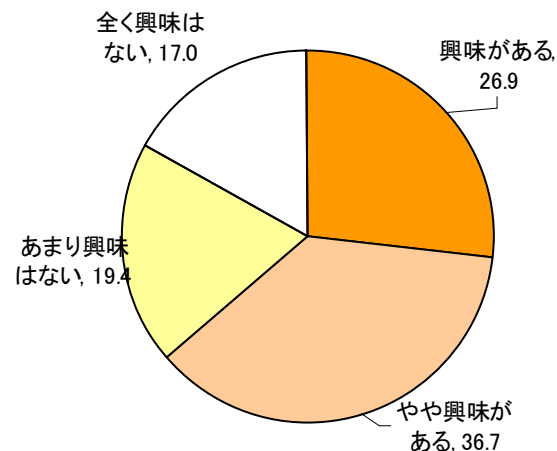


- 「『城崎温泉』の近くに位置する津居山漁港は、ズワイ(松葉)ガニ以外にも、ホタルイカなど海の幸が豊富である」ことを知っている人は、「聞いたことがある」も含めると36%。
- 「興味がある」人は27%、「やや興味がある」まで含めると6割以上が興味を持っている。

【「城崎温泉」の近くに位置する津居山漁港は、ズワイ(松葉)ガニ以外にも、ホタルイカなど海の幸が豊富である】

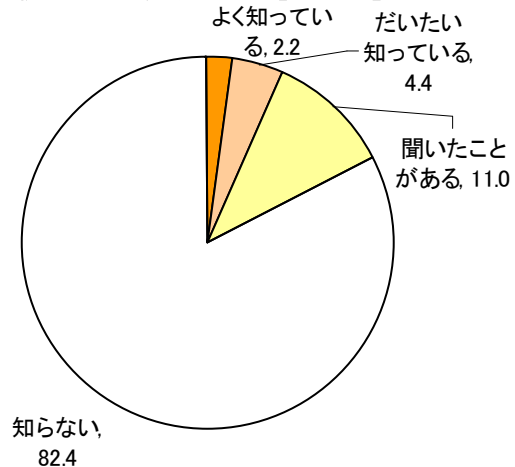


【「城崎温泉」の近くに位置する津居山漁港は、ズワイ(松葉)ガニ以外にも、ホタルイカなど海の幸が豊富である】

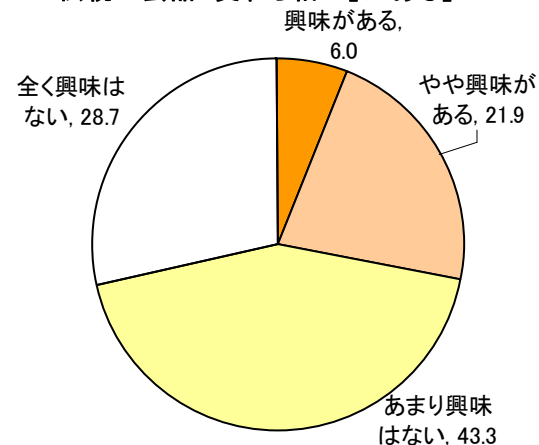


- 「『城崎温泉』には、江戸時代にシーボルトがヨーロッパに伝えたと言われる伝統工芸品『麦わら細工』がある」ことを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めても2割弱と少ない。
- 興味を持つ人は、「やや興味がある」まで含めると3割弱。

【「城崎温泉」には、江戸時代にシーボルトがヨーロッパに伝えたと言われる伝統工芸品「麦わら細工」がある】

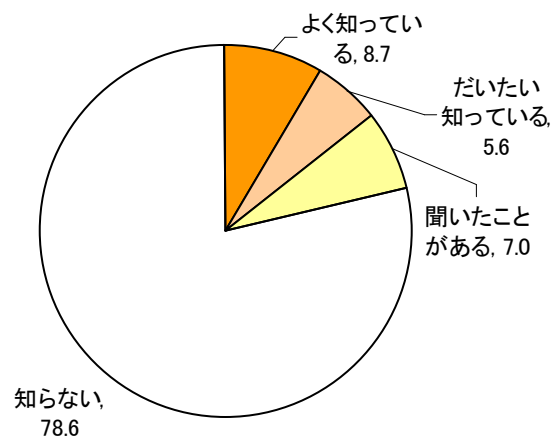


【「城崎温泉」には、江戸時代にシーボルトがヨーロッパに伝えたと言われる伝統工芸品「麦わら細工」がある】

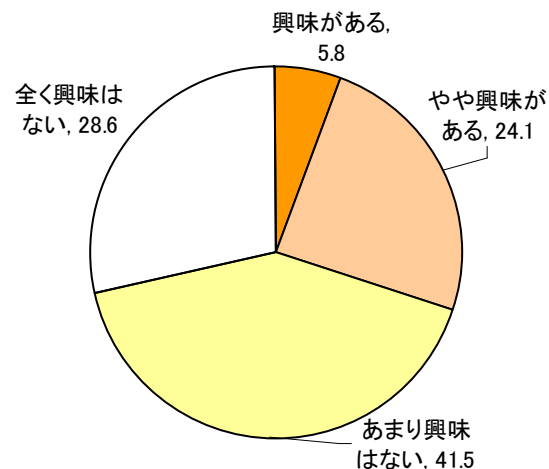


- 「『辰鼓楼(大時計台)』は出石のシンボルとして今も時を刻んでいる」ことを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めると2割強。
- 興味がある人は、「やや興味がある」まで含めると3割。

【「辰鼓楼(大時計台)」は出石のシンボルとして今も時を刻んでいる】

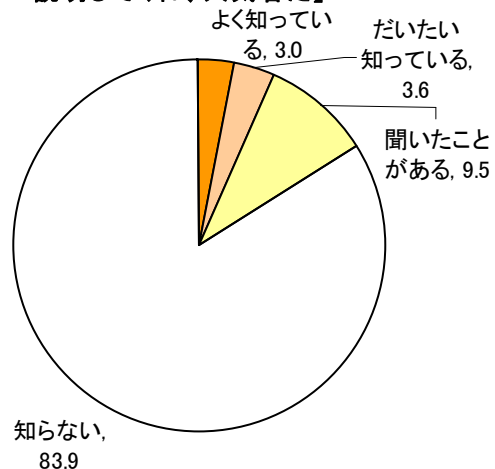


【「辰鼓楼(大時計台)」は出石のシンボルとして今も時を刻んでいる】

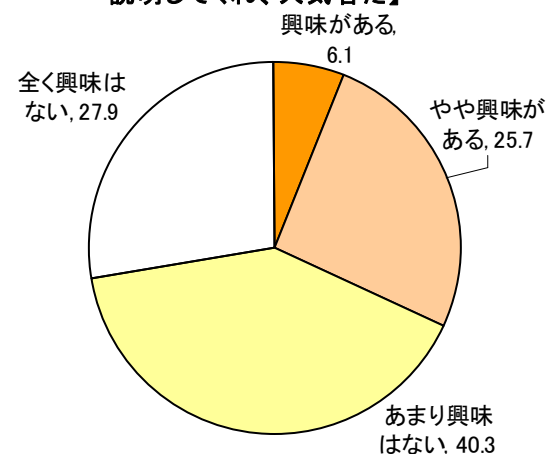


- 「『城下町出石』では、名物のガイドさんが面白く町の歴史、施設のことを説明してくれ、人気者」であることを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めると16%。
- 興味を持つ者は、「やや興味がある」まで含めると3割程度。トップボックスは6%と低い。

【「城下町出石(いずし)」では、名物のガイドさんが面白く町の歴史、施設のことを説明してくれ、人気者だ】

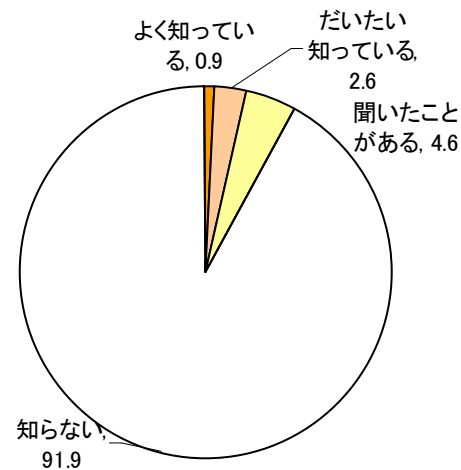


【「城下町出石(いずし)」では、名物のガイドさんが面白く町の歴史、施設のことを説明してくれ、人気者だ】

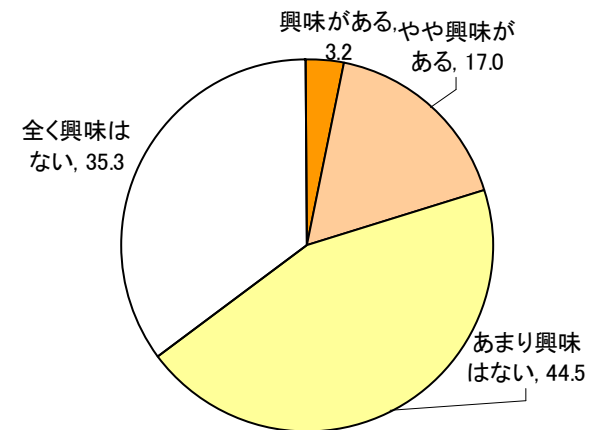


- 「但東にはモンゴルに関する日本最大の博物館『日本・モンゴル民族博物館』がある」ことを知っている人はほとんどいなかった。
- 興味を持った人は、「やや興味がある」も含めて2割程度であった。

【但東にはモンゴルに関する日本最大の博物館「日本・モンゴル民族博物館」がある】

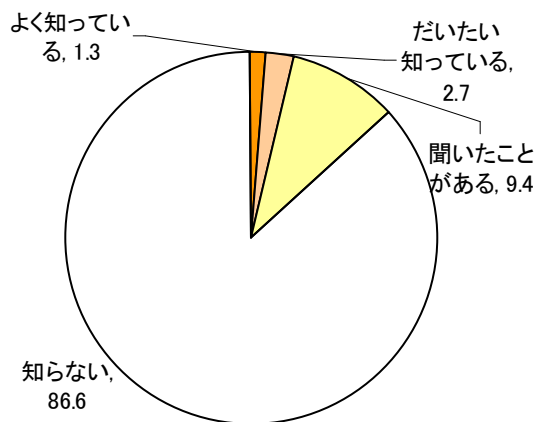


【但東にはモンゴルに関する日本最大の博物館「日本・モンゴル民族博物館」がある】

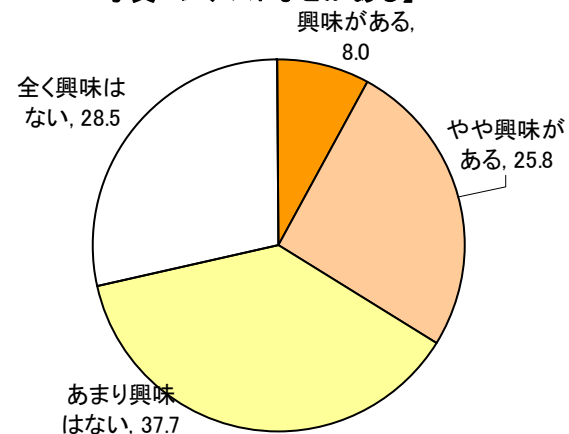


- 『たんとうチューリップまつり』は、約100万本のチューリップによるフラワーアートの他に写真コンテストなどがある』ことを知っている人は「聞いたことがある」まで含めて13%であった。
- 興味を持った人は、「やや興味がある」まで含めると34%であった。

【「たんとうチューリップまつり」は、約100万本のチューリップによるフラワーアートの他に写真コンテストなどがある】

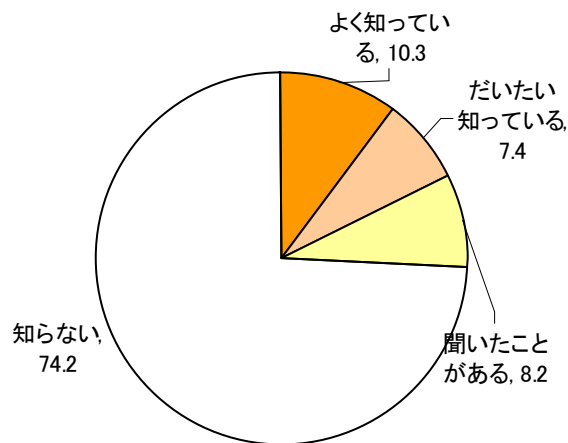


【「たんとうチューリップまつり」は、約100万本のチューリップによるフラワーアートの他に写真コンテストなどがある】

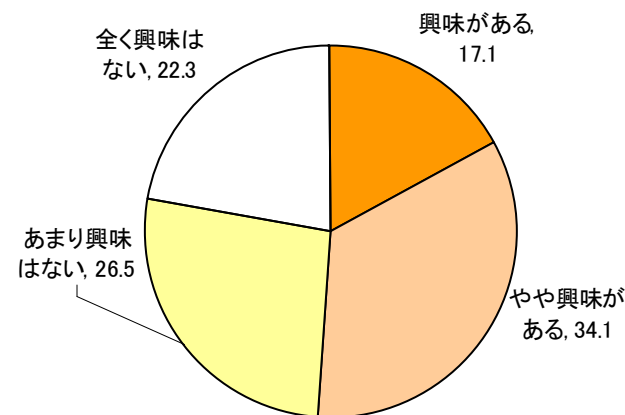


- 「白磁の出石焼の小皿に盛り付ける『出石皿そば』は、さっぱりとした舌触りが特徴」ということをよく知っている人は1割、「聞いたことがある」まで含めると認知者は26%。
- 「興味がある」人は2割弱、「やや興味がある」まで含めると半数の人が興味を持っている。

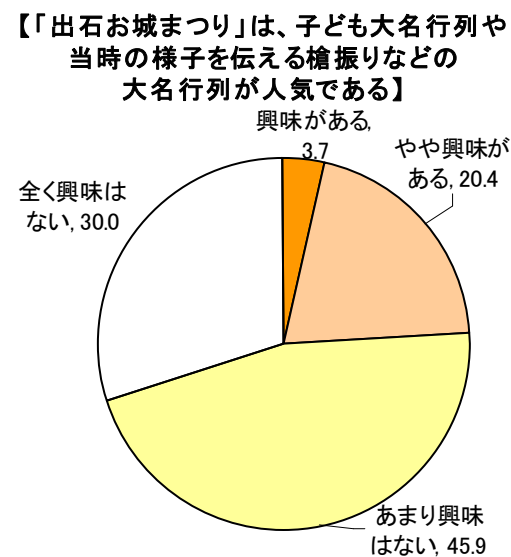
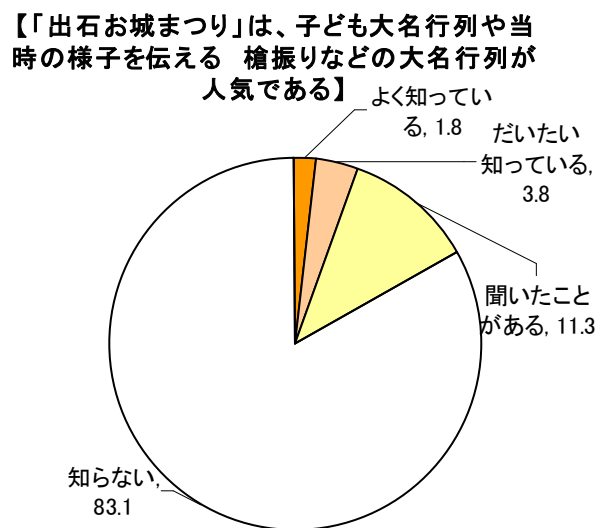
【白磁の出石焼の小皿に盛り付ける「出石皿そば」は、さっぱりとした舌触りが特徴だ】



【白磁の出石焼の小皿に盛り付ける「出石皿そば」は、さっぱりとした舌触りが特徴だ】

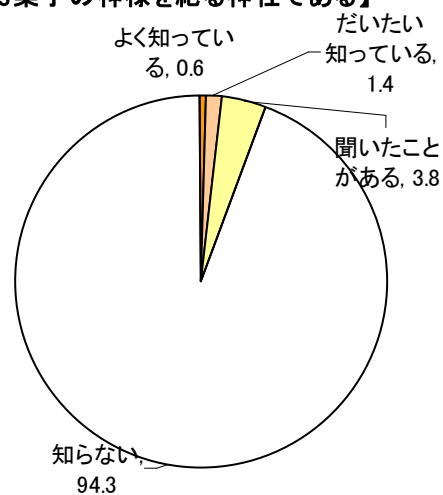


- 「『出石お城まつり』は、子ども大名行列や当時の様子を伝える槍振りなどの大名行列が人気である」ことを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めると17%。
- 「やや興味がある」まで含めると、興味を持つ人は24%であった。

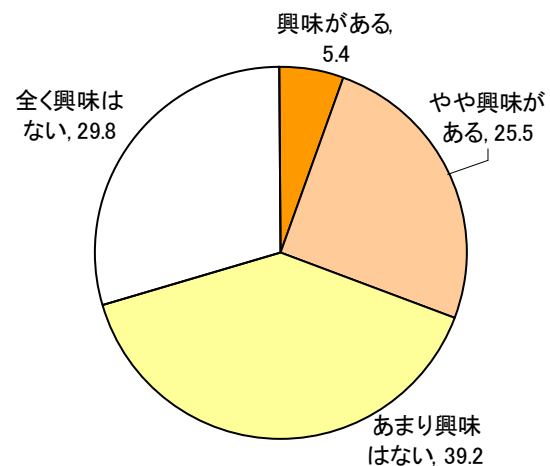


- 「『中嶋神社』は全国でも珍しいお菓子の神様を祀る神社である」ことを知っている人はほとんどいなかった。
- 興味を持つ人は、「やや興味がある」まで含めると3割程度であった。

【「中嶋神社」は全国でも珍しいお菓子の神様を祀る神社である】

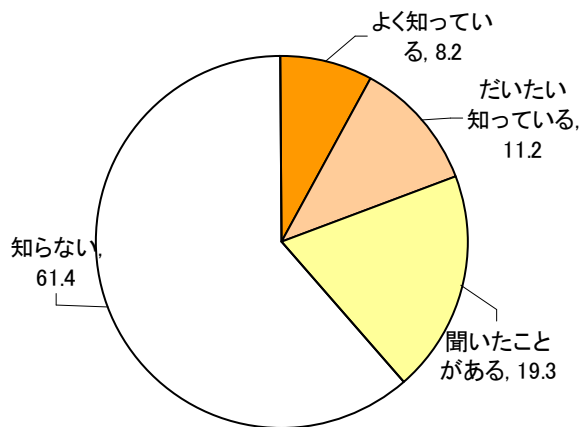


【「中嶋神社」は全国でも珍しいお菓子の神様を祀る神社である】

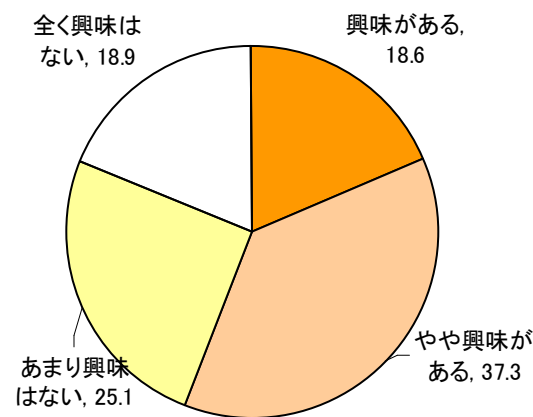


- 「豊岡市でも飼育されている『但馬牛』は、神戸牛や松坂牛など、ブランド和牛の素牛(ルーツ)である」ことを知っている人は、「よく知っている」人が1割弱、「聞いたことがある」人まで含めると認知率は4割弱であった。
- 「興味がある」人は2割弱、「やや興味がある」まで含めると半数以上の人が興味を示している。

【豊岡市でも飼育されている「但馬牛」は、神戸牛や松坂牛など、ブランド和牛の素牛(ルーツ)である】

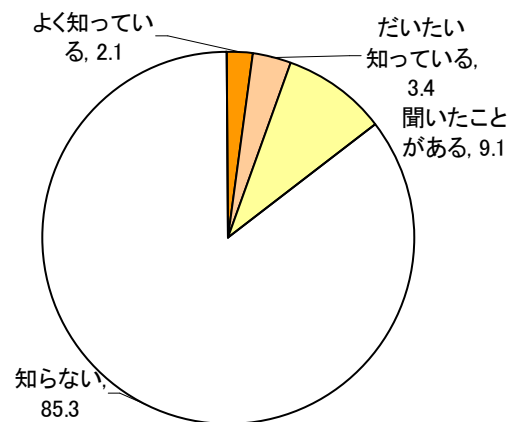


【豊岡市でも飼育されている「但馬牛」は、神戸牛や松坂牛など、ブランド和牛の素牛(ルーツ)である】

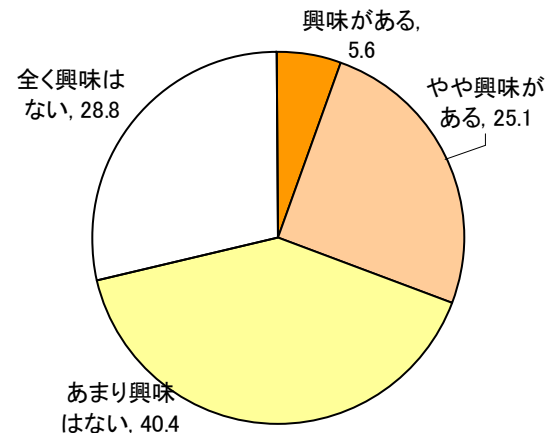


- 「1200年の歴史を持つ国指定伝統工芸品『豊岡杞柳細工(柳行李)』は、かばん産地のルーツにもなっている」ことを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めると15%。
- 興味を持つ人は「やや興味がある」まで含めると3割程度であった。

【1200年の歴史を持つ国指定伝統的工芸品「豊岡杞柳細工(柳行李)」は、かばん産地のルーツにもなっている】

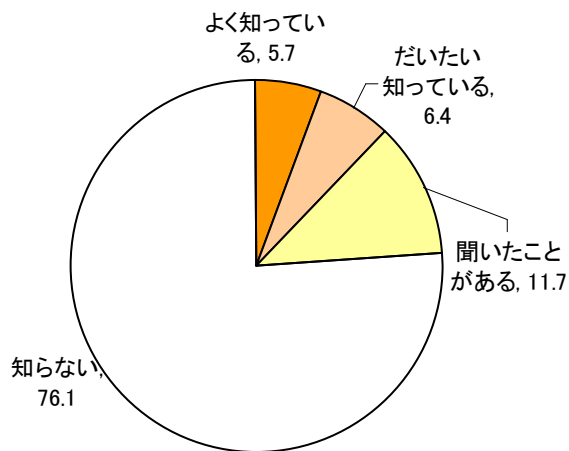


【1200年の歴史を持つ国指定伝統的工芸品「豊岡杞柳細工(柳行李)」は、かばん産地のルーツにもなっている】

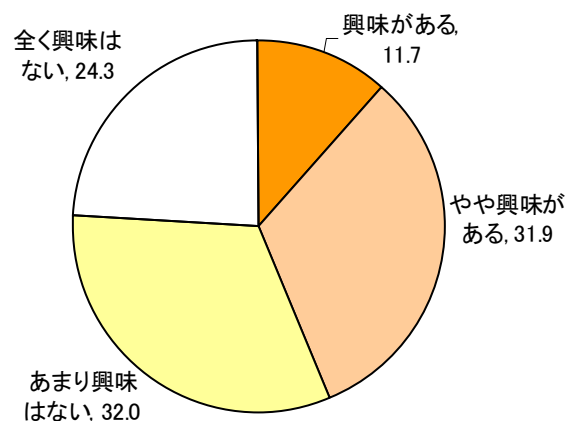


- 「国の天然記念物『玄武洞』は、その柱状節理が特徴で、観光客を楽しませている」ことを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めると24%。
- 「興味がある」人は12%、「やや興味がある」まで含めると半数近くの人が興味を示している。

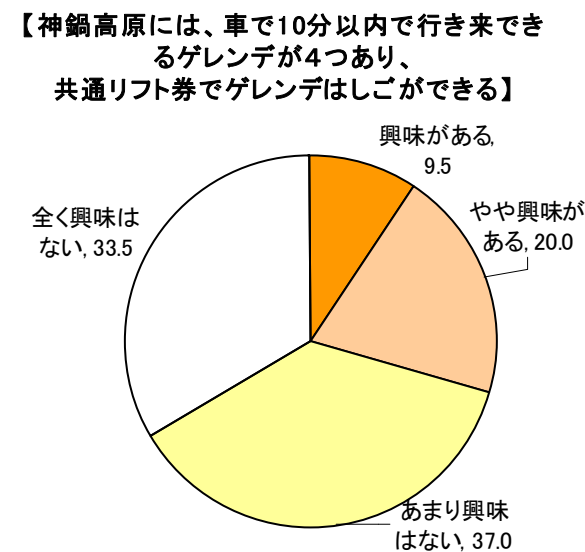
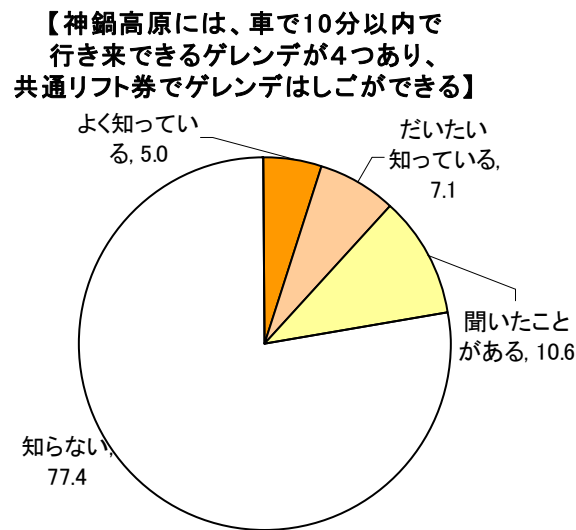
【国の天然記念物「玄武洞」は、その柱状節理が特徴的で、観光客を楽しませている】



【国の天然記念物「玄武洞」は、その柱状節理が特徴的で、観光客を楽しませている】

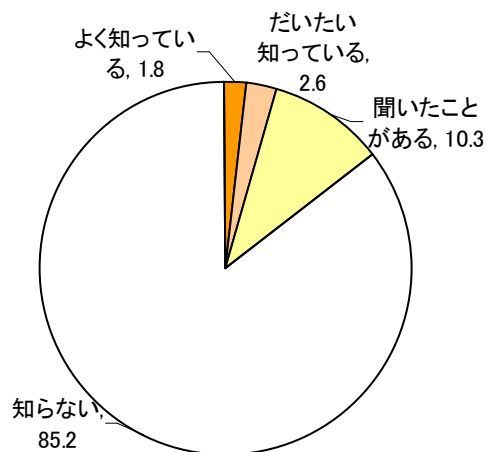


- 「神鍋高原には、車で10分以内で行き来できるゲレンデが4つあり、共通リフト券でゲレンデはしごができる」ことを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めると23%であった。
- 「やや興味がある」も含めると、興味を持った人は3割であった。

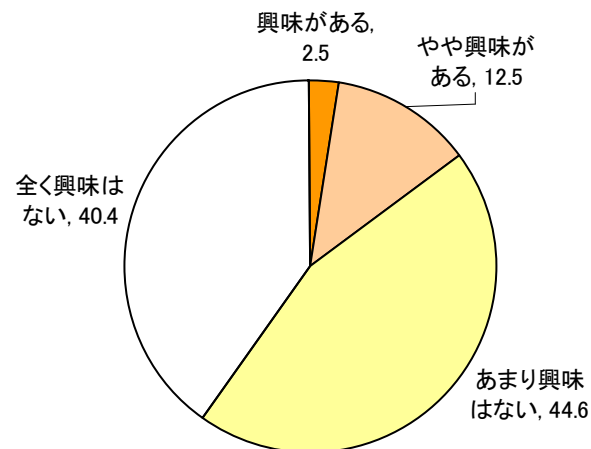


- 「兵庫神鍋高原マラソン全国大会は、有名芸能人も参加し、毎年盛り上がる」ことを知っている人は15%程度。
- 興味を持つ人は、「やや興味がある」を含めても15%と少な目である。

【兵庫神鍋高原マラソン全国大会は、有名芸能人も参加し、毎年盛り上がる】

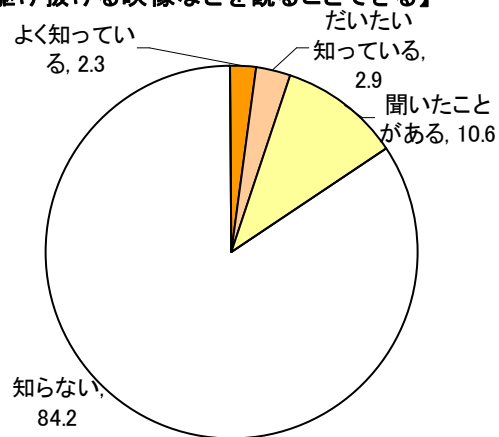


【兵庫神鍋高原マラソン全国大会は、有名芸能人も参加し、毎年盛り上がる】

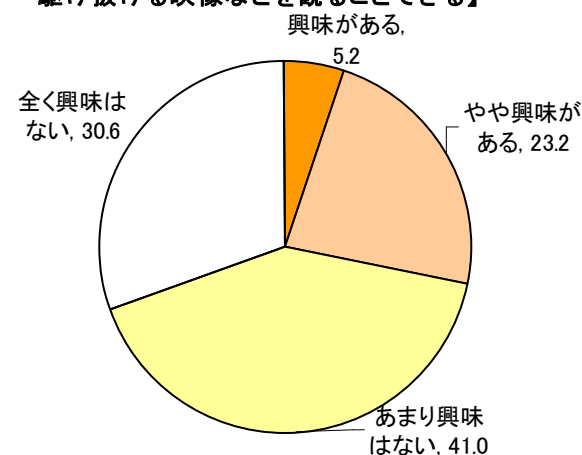


- 「世界的冒険家の植村直己を顕彰した『植村直己冒険館』では、北極圏の氷原を駆け抜ける映像などを観ることができる」ことを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めても16%程度であった。
- 興味を持つ人は、「やや興味がある」まで含めると3割弱。

【世界的冒険家の植村直己を顕彰した「植村直己冒険館」では、北極圏の氷原を駆け抜ける映像などを観ることができる】

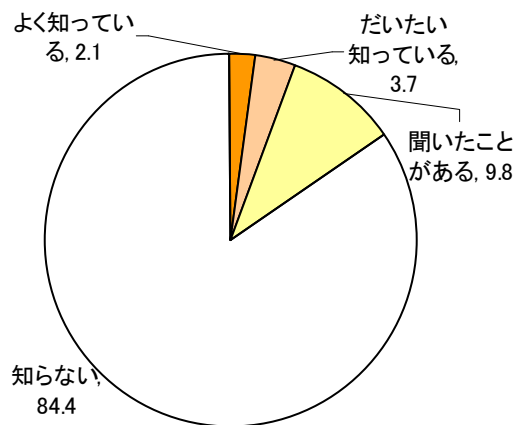


【世界的冒険家の植村直己を顕彰した「植村直己冒険館」では、北極圏の氷原を駆け抜ける映像などを観ることができる】

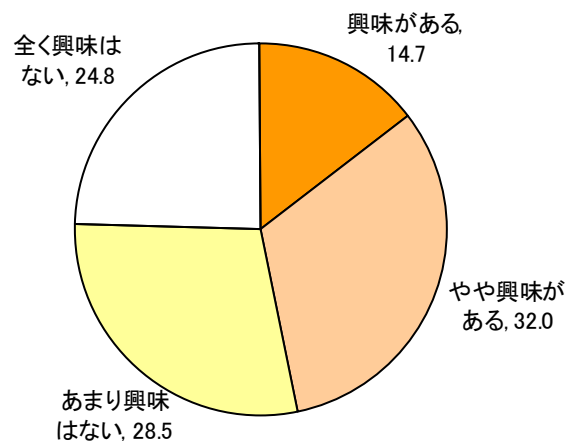


- **竹野港などで揚がる、生きたまま流通させるのが困難な『活イカ』は、透明が鮮度の証であり甘みの特徴である」ことを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めると16%。**
- **「興味がある」人は15%、「やや興味がある」を合わせると、興味を示した人は半数近くに上る。**

【竹野港などで揚がる、生きたまま流通させるのが困難な「活イカ」は、透明が鮮度の証であり甘みの特徴である】

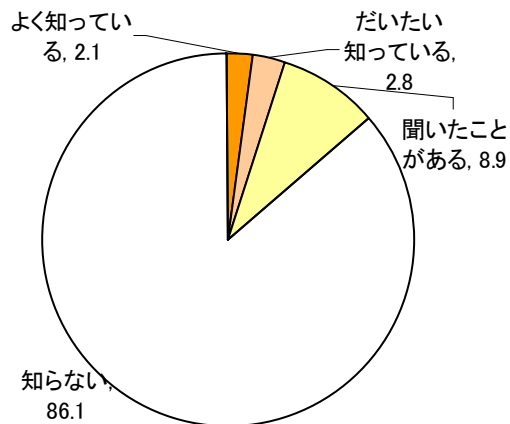


【竹野港などで揚がる、生きたまま流通させるのが困難な「活イカ」は、透明が鮮度の証であり甘みの特徴である】

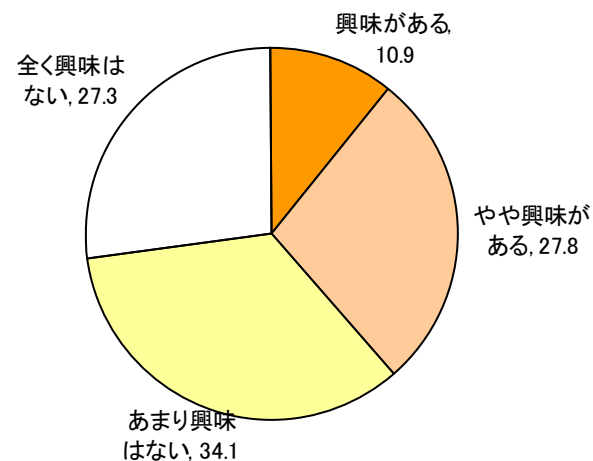


- 「竹野浜は、『日本の渚88選』や『快水浴場百選』にも選ばれており、幻想的なナイトビーチ等を開催している」ことを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めて14%程度であった。
- 興味を持つ人は、「やや興味がある」も含めると39%であった。

【竹野浜は、「日本の渚88選」や「快水浴場百選」にも選ばれており、幻想的なナイトビーチ等を開催している】

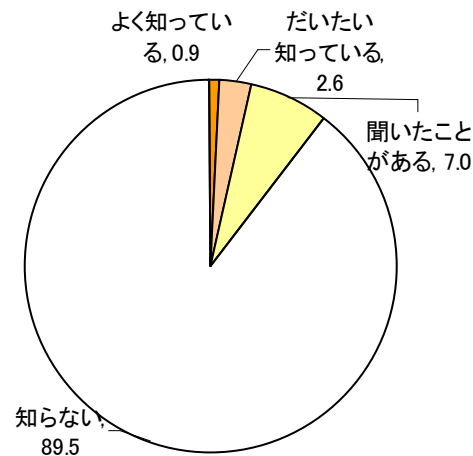


【竹野浜は、「日本の渚88選」や「快水浴場百選」にも選ばれており、幻想的なナイトビーチ等を開催している】

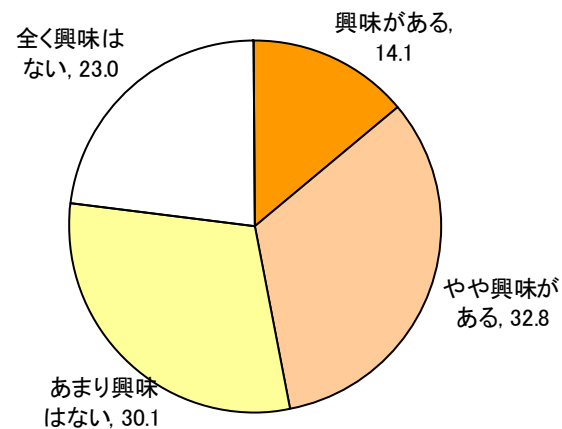


- 「『たけの海上花火大会』は、1800発の花火が夜空と海面を彩る、人気のイベントである」ことを知っている人は、「聞いたことがある」まで含めても1割と非常に低い。
- 「興味がある」は14%、「やや興味がある」も合わせると興味を示す人は半数近くであった。

【「たけの海上花火大会」は、1800発の花火が夜空と海面を彩る、人気のイベントである】

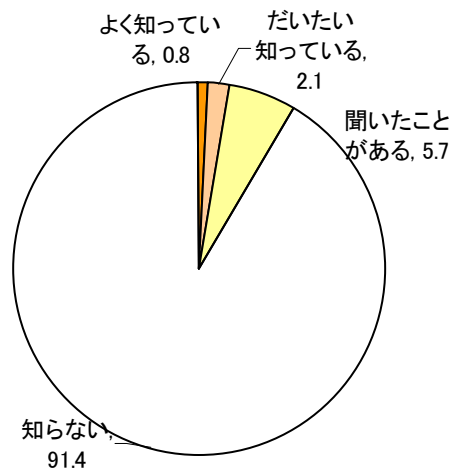


【「たけの海上花火大会」は、1800発の花火が夜空と海面を彩る、人気のイベントである】

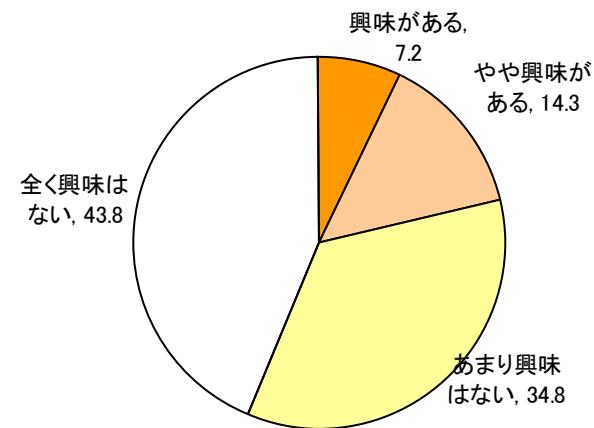


- 「昨シーズン約1000匹が海水浴を楽しんだ、竹野の犬専用の『ワンワンビーチ』がある」ことを知っている人は数パーセントであった。
- 興味を持った人は、「やや興味がある」まで含めると2割強程度であった。

【昨シーズン約1000匹が海水浴を楽しんだ、竹野の犬専用の「ワンワンビーチ」がある】



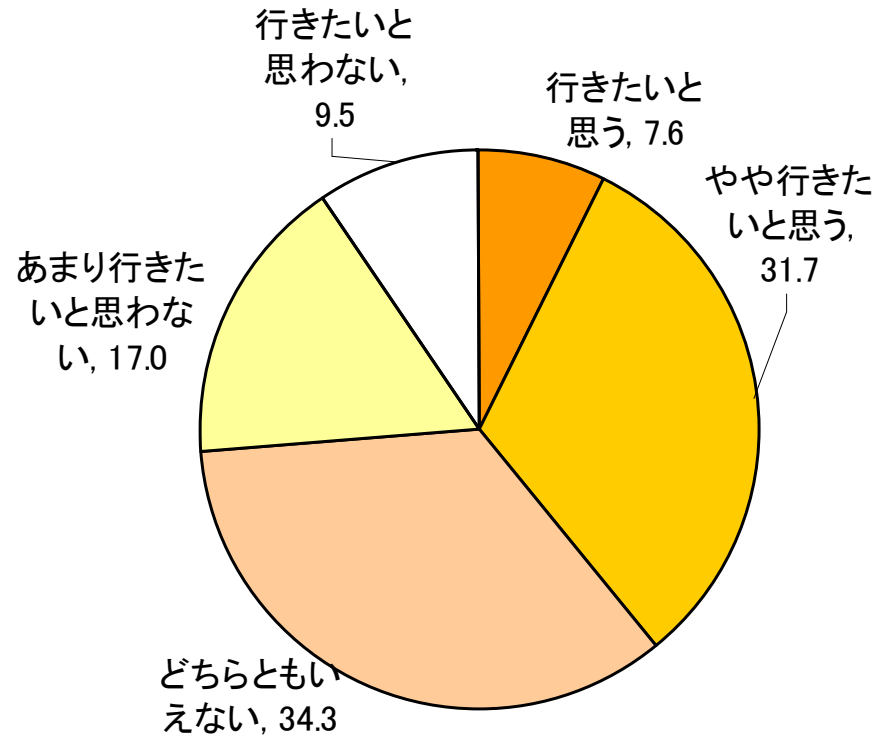
【昨シーズン約1000匹が海水浴を楽しんだ、竹野の犬専用の「ワンワンビーチ」がある】



【参考資料】今後の豊岡市への来訪意向

- 今後豊岡市への来訪意向がある人は「行きたいと思う」が8%、「やや行きたいと思う」が32%で、合わせて4割である。

【今後1年間の来訪意向】



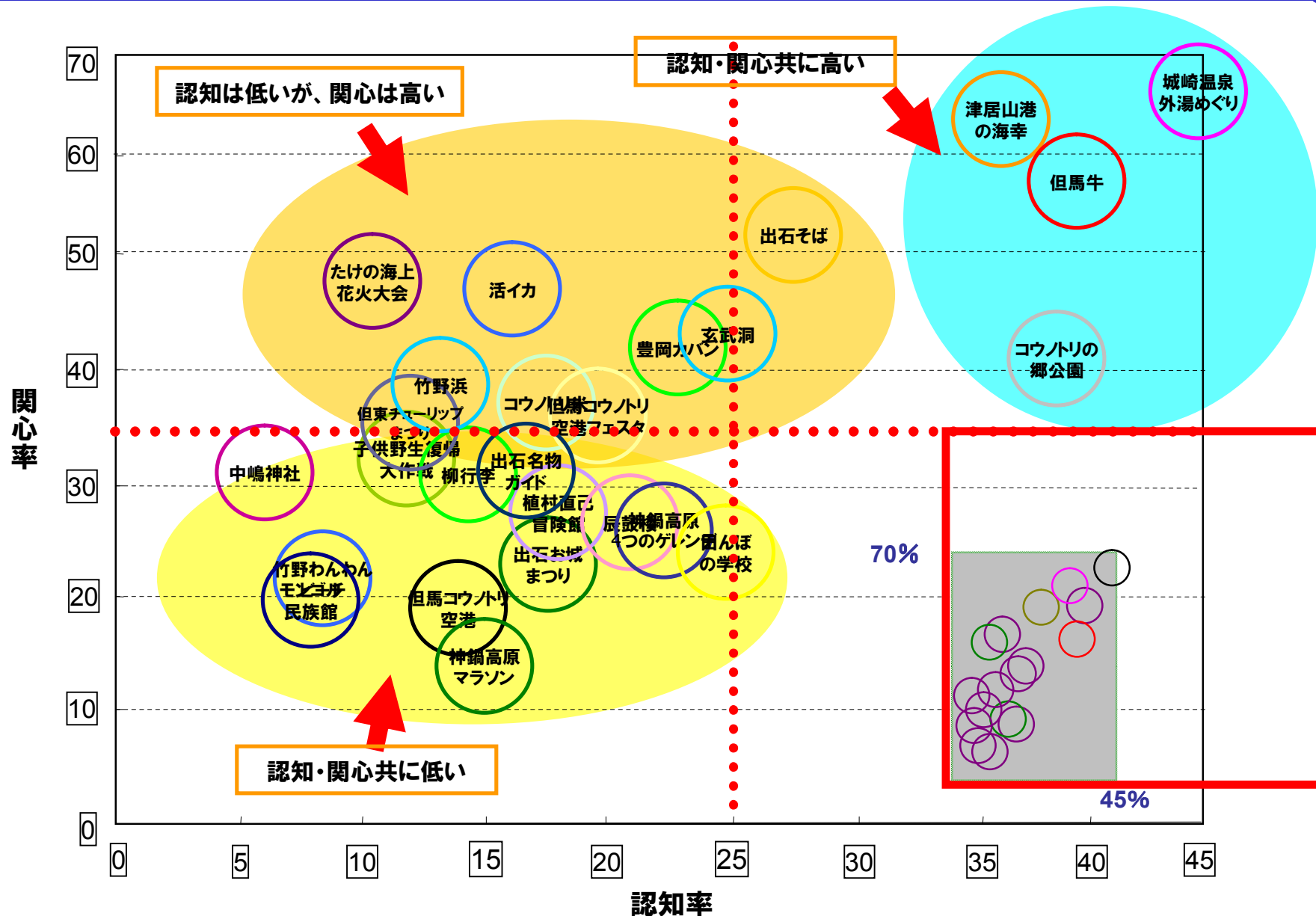
調査の総括

- 本調査は、豊岡市の旅行経験やイメージ、施設の認知度と関心度を調査したものです。
- **認知について**
 - 豊岡市を知っている人は、5割強。うち「行ったことがある」人は2割弱、「聞いた事がある」は26%に留まった。
 - 最も来訪率が高かったのは「城崎温泉」で86%。次いで「城下町出石」(62%)、「玄武洞」(39%)「神鍋高原(スキー場)」(36%)が続く。
- **豊岡市のイメージについて**
 - 「(自分の住んでいるところから)遠い」という印象が76%に上り、「近い」(5%)という印象を持つ人はほとんどいなかった。
 - 「不便」と思う人は3割。「便利」の割合は低いことから、アクセスがあまりよくないという印象があるようだ。
 - 「ぬくもりがある」「素朴、田舎」といった印象は強く、特に「素朴、田舎」はあてはまる割合が半数近くを占めている。
 - 「自然が美しく、豊か」は「あてはまる」が半数を超えている。
 - 「海、山の幸が豊富で美味しい」と思う人は4割と多い。
 - 「交通アクセスが便利」なイメージは低い。
 - 「松葉ガニ」は3割強、「但馬牛」は35%が「あてはまる」と回答している。
- 各種イベントや施設(サービス)の観光資源の認知度と関心度については、多くの差異(=ギャップ)が判明。
→ 表A 参照
- **今後の豊岡市への来訪意向**
 - 来訪意向がある人は「行きたいと思う」が8%、「やや行きたいと思う」が32%で、合わせて4割である。

調査の総括

表A

【注】認知度＝「よく知っている」＋「だいたい知っている」＋「聞いたことがある」合算数値
 関心度＝「興味がある」＋「やや興味がある」合算数値



今後に向けて

■ 豊岡市GAP調査からの考察

- 「豊岡市」という名称、観光素材(イベント・名所)の認知度・関心度については、共に低い数値となりました。
- 消費者の持つ豊岡市のイメージとして、「自然が豊か」「素朴・田舎」「食が美味しい」「広い」「ぬくもりがある」など日本の里山(故郷)のようにゆっくりできる場所としてのイメージを持っている事が判明しました。

■ 今後の消費者への広報戦略についての考察

- 認知度が高く、関心度も高い素材
 - ・ 食(但馬牛、松葉ガニ、出石そば、活イカ)、温泉(城崎温泉)は強いコンテンツといえます
- 認知度が低く、関心度も低い
 - ・ 田んぼの学校、ボランティアなどは、より関心を持ってもらう為の商品・サービスの再考が課題と考えられます。
- 認知度が低く、関心度は比較的高い
 - 竹野浜、但東チューリップ祭り、豊岡カバンなどは、情報の組み合わせにより、「知られざる魅力」として、
新顧客層 の発掘に有効だといえます。

■ 【ご提案】関心度の高いエリア・素材を中心とした**魅力(コンテンツ)の創出**を目指す

- 改めて、食と温泉は共に関心が高く、エリアへの来訪の動機となりえる中心素材であるという印象を受けました。
- ※ 今ある素材の見せ方を検討し、認知度をより高めていくことが必要だといえます

■ 【展開案】

1. 食×エリアの掛け合わせによるプロモーション
 - 例)城崎温泉七つの外湯めぐり×カニ ・ 滞在エリアの魅力×地場食材のPR
 - ※ 改めて、漁港から近い温泉として、地場の食材を美味しくいただけるイメージを創出
2. 各エリアの掛け合わせによるプラスαの創出とエリアの連携
 - 例)1泊2日で楽しむ高原×ビーチ ・ 高原×ビーチを楽しめる豊岡市”など、エリアが連携したうえでのPR
 - ※ 認知度が高いエリアからの距離感を出し、魅力素材の掛け合わせによるエリア力アップを狙う

具体的な取り組みについて

【目的】

エリア全体の「観光価値」を高め、集客を実現することでエリア認知につなげます

【戦略】

- 関心度の高い観光地のブランドイメージを柱に、顧客の獲得を実現
- 素材の振り返りと連携の強化

1. ターゲットに合わせた強いコンテンツづくり

食・温泉を中心とした魅力の創出(魅力の掛け合わせなどの見せ方)
女性グループで大満足旅！外湯めぐり&プチカニ旅(温泉×カニ)、
シニアに向けて...城下町出石で食す新そば(歴史×出石そば)

1. 地元ならではの楽しみ方の訴求

海辺で活きたイカが食卓に...活イカ×旬食材の特集
地元の牛商が進める但馬牛料理...但馬牛フルコース特集

2. 取り組みの整理

高いレベルにある)

城崎温泉のブランドイメージ構築

改善の余地がある)

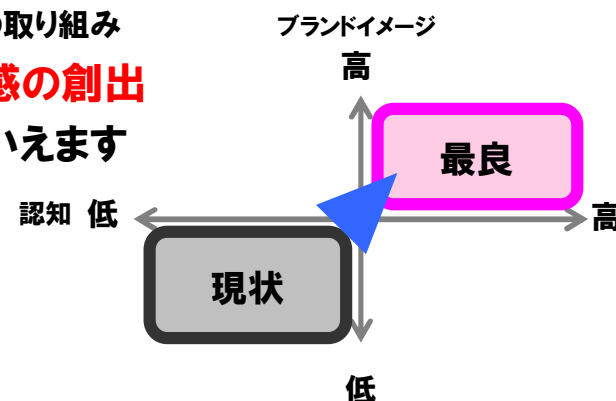
各エリア全体×個宿(施設)の取り組み

勉強会や、取り組みに対しての振り返り会の実施 **一体感の創出**

取り組めていないことへのテコ入れが必要であるといえます

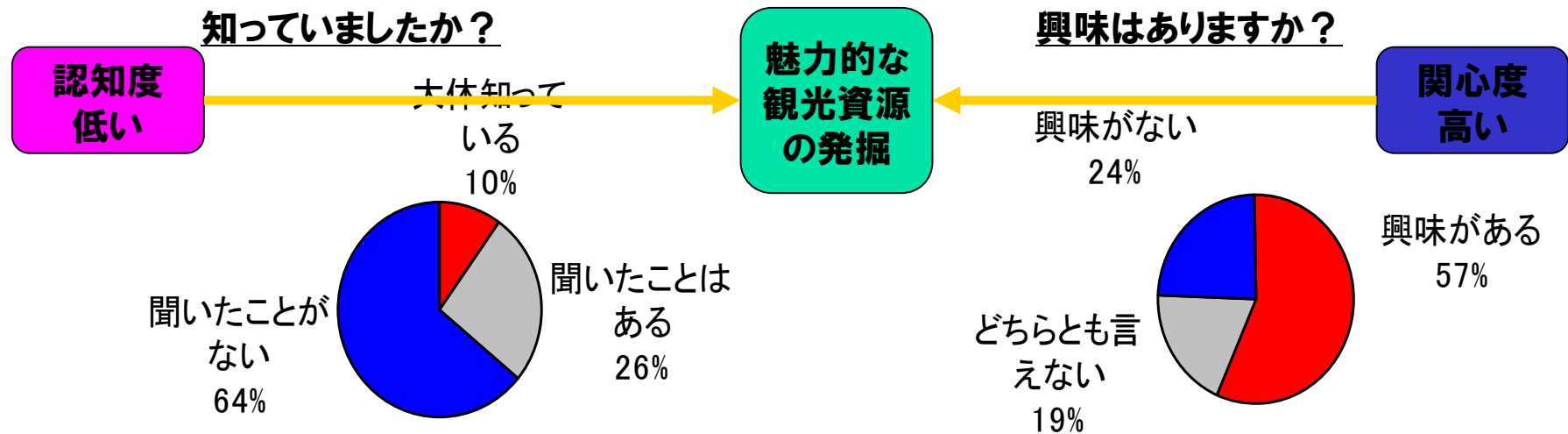
結果

豊岡エリアに目を向ける消費者の育成



調査分析から、プロモーション計画へ展開した事例として、熱海市の調査結果と、その後じゃらんにてプロモーション展開した原稿イメージをご紹介します。

**Q. 熱海は夏以外の季節にも花火大会を行っているのをご存知ですか？
その花火に興味がありますか？**



夏以外の花火を知るユーザーは全体の1割。

6割が「興味がある」と答える人気コンテンツだけに

より大きなPRが熱海のOFF期のブランドイメージの向上に繋がります

<豊岡エリア>

宿名・キーワード (宿・ホテル名、宿泊施設名)

地図から探す

- 掲載宿件数 108軒
- プラン数 656件
- 人泊数 6万6627人

※2006年度じゃらんnet実績より

日付・エリアから探す

年 月 日
 日付未定
 泊 部屋 大人 名 子供 名

県を選んでください
 エリアを選んでください

検索